

大阪シンポジウム【紙上開催】

関西経済の現状と展望

～After コロナを見据えた関西の復活に向けて～

ウェブサイト掲載日：2021年2月10日（水）

パネリスト（五十音順）

よねむら たけし
米村 猛 氏 経済産業省 近畿経済産業局長

わかばやし あつひと
若林 厚仁 氏 株式会社日本総合研究所調査部
関西経済研究センター長

モデレーター

まえはら やすひろ
前原 康宏 公益社団法人日本証券アナリスト協会
専務理事

内容

新型コロナウイルス感染症によって日本経済は大きな打撃を受けているが、2025年に大阪万博の開催が予定されている関西経済には復活の兆しが見受けられる。AFTER コロナを見据えて、関西経済の現状や潜在力、復活の条件、今後の課題などについて、お二人のパネリストの方に各々の立場から論じてもらう。

なお、今回は感染予防を勘案し、シンポジウムに登壇予定だった講師の方に「紙上開催」という形でご講演とパネルディスカッションを行っていただいた。



閲覧方法

当協会ウェブサイトの要旨閲覧サイトから、どなたも無料でご覧になれます。

問合せ先 講演会・セミナー担当 seminar@saa.or.jp